



# 建築物総合環境計画概要書 新築

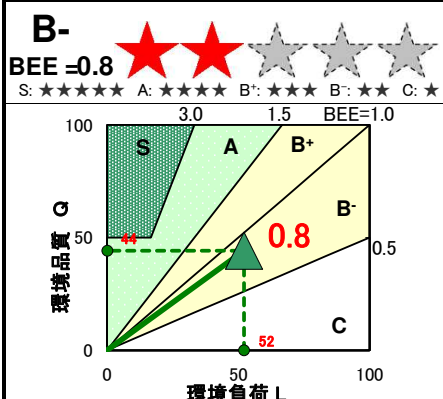
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

## 1-1 建物概要

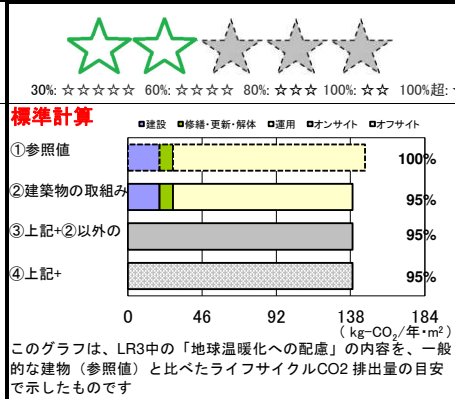
|         |                      |                |       |
|---------|----------------------|----------------|-------|
| 建物名称    | (仮称)サムティ福島区玉川2丁目新築工事 |                |       |
| 建設地     | 福島区玉川2丁目             |                |       |
| 建築用途    | 共同住宅                 |                |       |
| 建築主     |                      |                |       |
| 設計者     |                      |                |       |
| 敷地面積    | 302.61               | m <sup>2</sup> |       |
| 建築面積    | 191.85               | m <sup>2</sup> |       |
| 延床面積    | 2,339.26             | m <sup>2</sup> |       |
| 構造/階数   | RC造                  | /              | 地上14階 |
| 完了年(予定) | 令和5年8月               |                |       |

## 1-2 外観

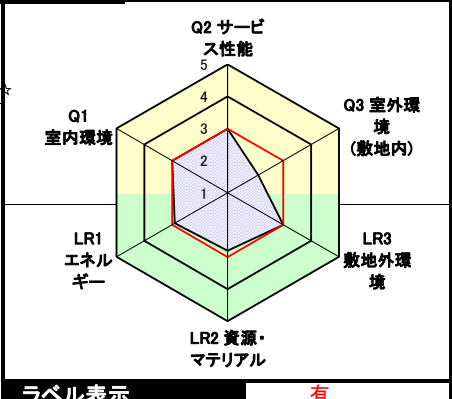
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



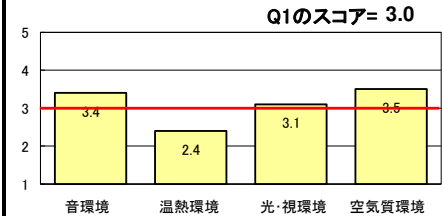
## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



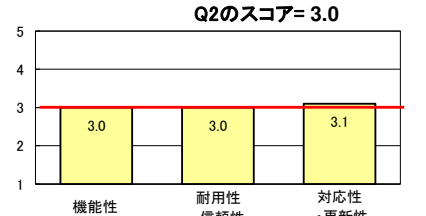
## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質

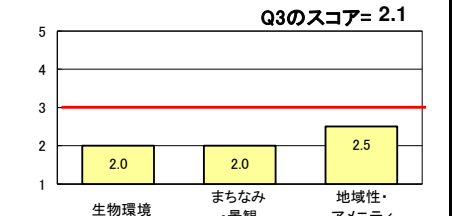
#### Q1 室内環境



#### Q2 サービス性能

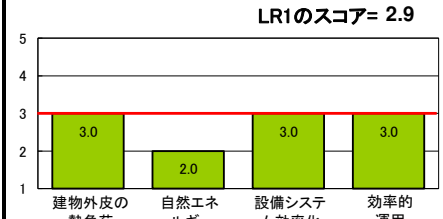


#### Q3 室外環境 (敷地内)

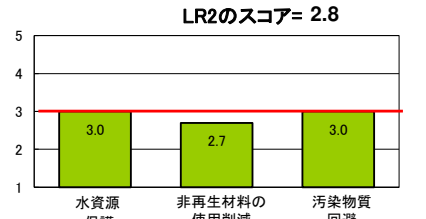


### LR 環境負荷低減性

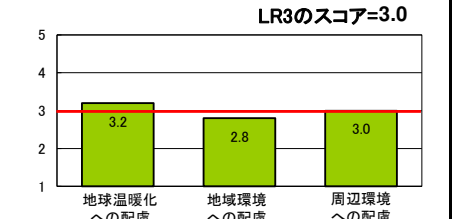
#### LR1 エネルギー



#### LR2 資源・マテリアル



#### LR3 敷地外環境



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

耐久性を考慮して、地球温暖化防止、ヒートアイランド現象の緩和に努めている。

### その他

特になし

### Q1 室内環境

遮音性能の優れた建材を使用し、住戸のプライバシーに配慮している。室内の空気質に配慮して換気性能を確保している。

### Q2 サービス性能

耐用年数の長い配管材料を使用し、建物が長期間使用できるように配慮している。

### Q3 室外環境 (敷地内)

緑地の確保、壁面の後退等によりまちなみに配慮している。防犯性を高めることにより安心して居住できる環境の整備に努めている。

### LR1 エネルギー

LED照明器具、高効率エアコンを採用している。

### LR2 資源・マテリアル

再利用できるユニット部材の採用により、資源の消費削減に努めている。

### LR3 敷地外環境

ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率の低減を図っている。

## 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



| 環境性能           | 評価点                             |
|----------------|---------------------------------|
| (1)CO2削減       | 3.0                             |
| CO2削減に配慮した環境性能 | 概要記入欄                           |
| LR3/ 1 / /     | 地球温暖化への配慮 3.2 ライフサイクルCO2排出率:95% |
| 配慮事項           | ライフサイクルCO2排出率の低減を図っている。         |

| 環境性能                    | 評価点                                          |
|-------------------------|----------------------------------------------|
| (2)みどり・ヒートアイランド対策       | 3.0                                          |
| みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能 | 概要記入欄                                        |
| Q3 / 1 / /              | 生物環境の保全と創出 2.0 外構緑化指数:25%以上                  |
| Q3 / 3 /3.2/            | 敷地内温熱環境の向上 3.0 水平投影面積率:40%以上、緑被率他:4.0%以上     |
| LR3/ 2 /2.2/            | 温熱環境悪化の改善 3.0 アメダステータで卓越風向を把握、地表面対策面積率:15%以上 |
| 配慮事項                    | 日陰、地表面緑化によるヒートアイランド現象の緩和を務めている。              |

| 環境性能           | 評価点                      |
|----------------|--------------------------|
| (3)建物の断熱性      | 3.0                      |
| CO2削減に配慮した環境性能 | 概要記入欄                    |
| LR1/ 1 / /     | 建物の熱負荷抑制 3.0 断熱等性能基準:等級3 |
| 配慮事項           | 特になし                     |

| 環境性能           | 評価点                                    |
|----------------|----------------------------------------|
| (4)エネルギー削減     | 3.0                                    |
| CO2削減に配慮した環境性能 | 概要記入欄                                  |
| LR1/ 3 / /     | 設備システムの高効率化 3.0 LED照明の採用               |
| 配慮事項           | LED照明器具、高効率エアコンを採用し、設備システムの高効率化を図っている。 |

## 省エネルギー基準計算結果

基準  
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級3 (相当) 非住宅部分[BPI][BPI<sub>m</sub>] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI<sub>m</sub>] 1.00 住宅部分[BEI] 1.00 非住宅部分[BEI][BEI<sub>m</sub>] -